



でかけてみませんか

横浜市営地下鉄で よこはまの旅

夏休み真っ只中、親子で満喫していますか？ 毎日遊んでばかりで子どもの宿題が心配になってきた方、大丈夫です。自由研究にぴったりの博物館をご紹介します。まだまだ遊び足りない方、全天候型でいつでもOKのレジャープールへご案内いたしましょう。

NPO法人 ままとんきっず

1993年、子育て中のおかあさんが集まり、子育てタウン情報誌「ままとんきっず」を発行。以後、子育てに関するメール相談、地域の親子が集うサロン運営、各種講座の開催など、子育て支援活動を展開。2004年「かながわボランティア活動推進基金21ボランティア活動奨励賞」、2006年「第19回神奈川県地域社会事業賞」を受賞。おかあさんたちの目線による情報誌・単行本の発行物は30冊を数え、一部は海外でも翻訳出版。最新刊は「ままとんきっず16号 幼稚園・保育園特集2007・08年度版」(ままとんきっず)、「先輩ママの『私はこうして乗り切った！』妊娠・出産/0歳児/1歳児」3冊シリーズ(PHP研究所)、「各駅発!!ファミリーおでかけガイド神奈川」(メイツ出版)。(連絡先) 川崎市多摩区菅稲田堤3-5-43
TEL/FAX:044-945-8662、HP:<http://www.mamaton.jp/n/>

自由研究に歴史体験はいかが 「横浜市歴史博物館」

はじめに、自由研究のヒントとなる展示や体験学習が楽しめる「横浜市歴史博物館」をご紹介します。

センター北駅「出口1」から道案内の標示板にしたがって徒歩五分。広々とした建物内には「横浜の人々の生活の歴史」をテーマに、二万年におよぶ地域の歴史が展示されています。原始から近現代まで時代ごとに六つのブースに分けられた常設展示室は、展示ケースを使わないオープン展示を多く採用。市内から発掘された土器や道具などをガラス越しではなく、直接間近に見ることができるので、質感まで手に取るようにわかります。ジオラマや映像による展示も迫力たっぷりです。歴史のひとこまを興味深く体感できます。



毎月行われているさまざまなイベントや体験教室も見逃さない。



展示台が低いいため、子どもや車椅子利用者にとって見やすいのも特徴。

歴史を知ることができます。体験学習室と図書閲覧室は入場無料で、気軽に歴史体験や調べものができるため、自由研究に大いに活用したいものです。一階のミュージアムショップでは勾玉作りができる「まがたまキット」、はにわや土器を野焼きできる「やけるんだセット」を販売。こちらは夏休みの工作に、だれでも簡単に取り組めると人気があります。博物館の隣には国指定史跡「大塚・歳勝土遺跡」を整備した遺跡公園があり、三階の連絡橋で繋がっています。竪穴式住居や高床式倉庫が復元

されており、ボランティアガイドさんに案内してもらえらるほか、体験広場、草地広場などで自由に遊べます。お弁当を持って行けば、充実した夏休みの一日を過ごせるでしょう。

館内はエレベーターで行き来でき、公園もスロープがあるのでベビーカーOKです。各階の女性トイレにはオムツ替え用のベビーベッドもあります。ミルク用のお湯は準備が必要ですが、授乳の際はスタッフに声をかけると救護室を使わせてくれます。

「日産ウォーターパーク」は 全天候型の温水レジャープール

次に紹介するのは、天候に左右されずにいつでも思い切り遊べる屋内プール「日産ウォーターパーク」です。

新横浜駅「8番出口」から川沿いの遊歩道を歩いて十二分。「日産スタジアム」の東ゲート広場にある大階段のわきを下り、スタジアム内に入って行くと、受付があります。残念ながらオムツが取れない幼児は入場できませんが、満一歳未満就